



# みんな輝け！ しょうわっこ



さくらキャンパスの子どもたちは、日常的にアクティブキャンパスの児童や先生と交流を通して、アクティブキャンパスの児童との交流を通して、さくらキャンパスの子どもたちの生活が豊かになっています。また、就学を身近に感じることもつながっています。

## 野口名誉校長来校(6月2日)

野口名誉校長が来校しました。さくらキャンパスの子どもたちは、午後からの活動報告会に参加しました。アクティブキャンパス(AC)の3年生が英語で桃太郎の劇をする様子を食い入るように見入っていました。また、ACの児童が野口名誉校長に質問をするのを行儀よく聞くことができました。ACの児童の姿を見て、「かっこいいな」「すごいな」という気持ちを感じたようです。



## 5年生の田植え見学(6月15日)

ACの5年生が田植えをするのを見に行かせてもらいました。田植えをしたことがない子がほとんどのため、真剣な眼差しで歩きにくそうにしながら懸命に田植えをする5年生の姿を見ていました。園に帰って、発泡スチロールの箱に、いただいたイネの苗を植えました。

「私も田んぼに入って遊びたい」と言う子がいたので、園の畑を泥場にしました。園では土や泥に触れて遊ぶ楽しさを味わうことができるようにしていきます。



「うわードロドロ!」「ドロドロ、気持ちよさそう!」など友達同士で伝え合っています。

## 1年生と一緒に遊んだよ(そら組と1年生との交流)

6月17日、一年生が生活科の勉強で、さくらキャンパスに遊びに来てくれました。夏の遊びをする勉強です。そら組と一緒に砂場や石けん遊びをしました。

砂場では、普段思いつかないような面白い遊び方を一緒にしてくれたり、お城づくりがうまくいかないと、「きっと、水を入れすぎたからだよ。水がなくなるのをもう少し待たらいいんだよ」と、どうして失敗したのか、どうしたらうまくいくのかを言葉で教えてくれたりする姿が見られました。

石けん遊びでは、1年生がスポンジの土台に石けんのクリームをたっぷり塗り、花びらでデコレーションしたケーキや石けんを削ったものをトッピングでまぶしたケーキを作って見せてくれました。

振り返りをすると、「そら組だけじゃできなかった」「一年生がいたから面白かった」「お花のケーキがすごかった」「人数が多いと楽しかった」などの発言がありました。

1年生と一緒に遊ぶことで、様々な刺激をもらうことができました。また、5歳児なりに大勢の友達(人)と一緒に遊ぶと活気があり、楽しいと感じるのでしょね。職員もACの教員と子どもたちの成長や学びについて共通理解ができました。五つ星学園ならではのよさです。



↑ヒューム管の中に砂や水をたくさん入れ、一気にヒューム管を持ち上げ、中の水や砂があふれ出ることを楽しんでいます。



↑地面を掘って、二つの穴をつなぎ、ヒューム管から水を流し、二つの穴が水でいっぱいになることを楽しんでいます。  
←一年生と一緒にケーキ作りをしています。



キリトリセン  
あのね…… ( )組 名前( )